

# クールジャパン関連予算 概算要求状況について

平成28年9月

経済産業省

# 平成29年度経済産業省クールジャパン関連予算要求状況

(※括弧内の数字は、平成28年度予算額)

## ●株式会社海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）による出資

… **350億円**（平成28年度補正30億円、平成28年度当初170億円）

- 我が国の生活文化の特色を生かした魅力ある商品やサービスの海外における需要の開拓等の事業に対し、財投特会を活用したリスクマネー供給等の支援を実施。

## ●コンテンツグローバル需要創出基盤整備事業

… **（平成28年度補正60.0億円）**

- コンテンツの海外展開を通じた日本の魅力発信のため、コンテンツの字幕・吹き替え等の現地化や国際見本市への出展等のプロモーション費用の補助の総合的支援を実施。

## ○コンテンツ産業新展開強化事業・8.2億円（6.5億円）

- コンテンツ産業が持続的に発展する好循環を生み出すべく、①国際連携強化・海外発信、②国際人材育成・技術発掘、③国際見本市等を通じた海外展開基盤整備を実施。

## ○先進コンテンツ技術による地域活性化促進事業

… **5.0億円（1.5億円）**

- 先進的なコンテンツ制作・表現技術による、観光・スポーツ分野等の魅力をプロモーションするコンテンツ制作を支援するとともに、先進的なコンテンツ制作・表現技術に係る最適な活用手法の取りまとめ、普及を併せて支援。

## ●JAPANブランド等プロデュース支援事業

… **25億円の内数（10.0億円の内数）**

- 海外現地のニーズ等に詳しい外部人材を活用し、日本の特色を活かした商材の開発、ブランディング、PR・流通までのプロデュース活動を支援。

## ○海外物流実証・テストマーケティング事業

… **29.8億円の内数（新規）**

- 実店舗・EC双方での試験販売や消費者調査を実施し、その結果を参加企業に還元し、今後の販路開拓につなげる支援を実施

## ●テストマーケティング等支援事業

… **5.0億円の内数（8.0億円の内数）**

- クールジャパン商材やサービスを現地の消費者に試験的に販売・提供するテストマーケティング開催にかかる経費の一部を補助。

## ○産地ブランド化推進事業

… **25億円の内数（10.0億円の内数）**

- 伝統工芸や繊維等の産地への観光客誘致・海外販路開拓を後押しするため、各産地にデザイナー等の外部人材を招聘する取組等を支援

## ○伝統的工芸品産業振興補助金…7.0億円（7.0億円）

- 「伝統的工芸品産業の振興に関する法律（伝産法）」の規定に基づき、伝統的工芸品産業の振興を目的とする一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会が実施する人材確保及び技術・技法継承、産地指導、普及推進、需要開拓の各事業を補助。

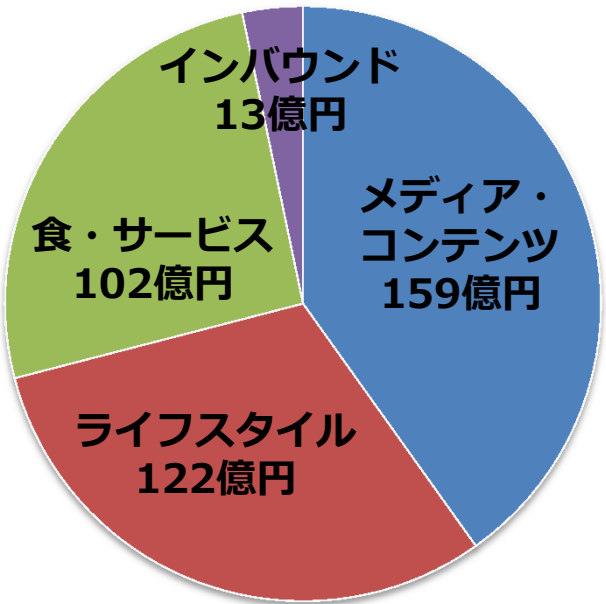
## ○伝統的工芸品産業支援事業…3.6億円（4.0億円）

- 「伝統的工芸品産業の振興に関する法律（伝産法）」の規定に基づき、各産地における伝統的工芸品の原材料確保対策事業、若手後継者の創出育成事業のほか、観光など異分野との連携や他産地との連携事業、国内外の大消費地等での需要開拓事業などに対して支援。

# CJ機構の出資状況と今後の支援方針について

- 設立後約3年間で、メディア・コンテンツ、地域産品、日本食等の分野において、**18件（約396億円）**を支援決定。
- 同分野は、日本が特に強みを持つクールジャパン政策の中核であり、引き続き重点的に支援を実施していく。
- さらに今後は、「明日の日本を支える観光ビジョン」、「アジア健康構想に向けた基本方針」等に基づき、インバウンド、ヘルスケア等の分野においても、CJ機構の海外展開ノウハウ等の強みが生きる案件には、戦略的に支援を行っていく。

＜これまでの支援決定額＞  
合計約396億円（18件）



※海外需要開拓委員会で支援決定はしているが組成未確定の案件を除く

## ＜クールジャパン機構への投資拡大の期待＞

- 「日本再興戦略2016」**（H28/6 閣議決定）  
 「『クールジャパン官民連携プラットフォーム』の下で、魅力あるコンテンツと周辺産業が連携した一体的な海外展開を図るため、相乗効果・波及効果の高い具体的な連携案件の組成を推進する。～クールジャパン機構による支援を積極的にかつより柔軟に展開する。」
- 「明日の日本を支える観光ビジョン」**（H28/3 明日の日本を支える観光ビジョン構想会議決定）  
 「官民ファンド、関係機関、広域DMO等が連携・参画する枠組みを案件に応じて設置し、規制改革に関する働きかけを行うとともに、**民間による1兆円規模の事業に対する支援を実施**」
- 「農林水産業の輸出力強化戦略」**（H28/5 農林水産業・地域の活力創造本部決定）  
 「海外主要都市において、レストラン、販売スペース、展示スペースなど、**日本食や食文化等を発信する機能を持つ施設の設置・運営を支援**」  
 「官民ファンドを活用した日本企業による**海外コールドチェーン事業**の参入に対する支援」  
 「官民ファンドを活用した**ジャパンモール**（日本産品・日本製品の販売店や日本食レストランが集積した商業施設）の設置・運営の支援」
- 「アジア健康構想に向けた基本方針」**（H28/7健康・医療戦略推進本部決定）  
 「**（株）海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）による出資**～等の積極的な活用の促進により具体的事例を創出することを通じ、必要な課題を見出し、対応を行うことで、**介護関連等、アジア健康構想の推進に資する海外事業の資金調達を円滑化する。**」

# コンテンツグローバル需要創出基盤整備事業

平成28年度第2次補正予算案額 **60.0億円**

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 日本の優れたコンテンツの海外展開を促進するとともに、コンテンツを通じて海外における日本ファンや訪日観光客等による国内外需要の創出・拡大を行います。
- 具体的には、コンテンツの海外展開を通じた日本の魅力発信のため、コンテンツの字幕・吹き替え等の現地化や国際見本市への出展等のプロモーション費用の補助の総合的支援を実施します。
- さらに、これらの支援を受けたコンテンツが自立的な海外展開が図られるように、権利許諾が円滑に行われるための権利情報データベースへの登録や活用を通じた効果的なコンテンツ海外展開体制を構築するなどの環境整備を行います。

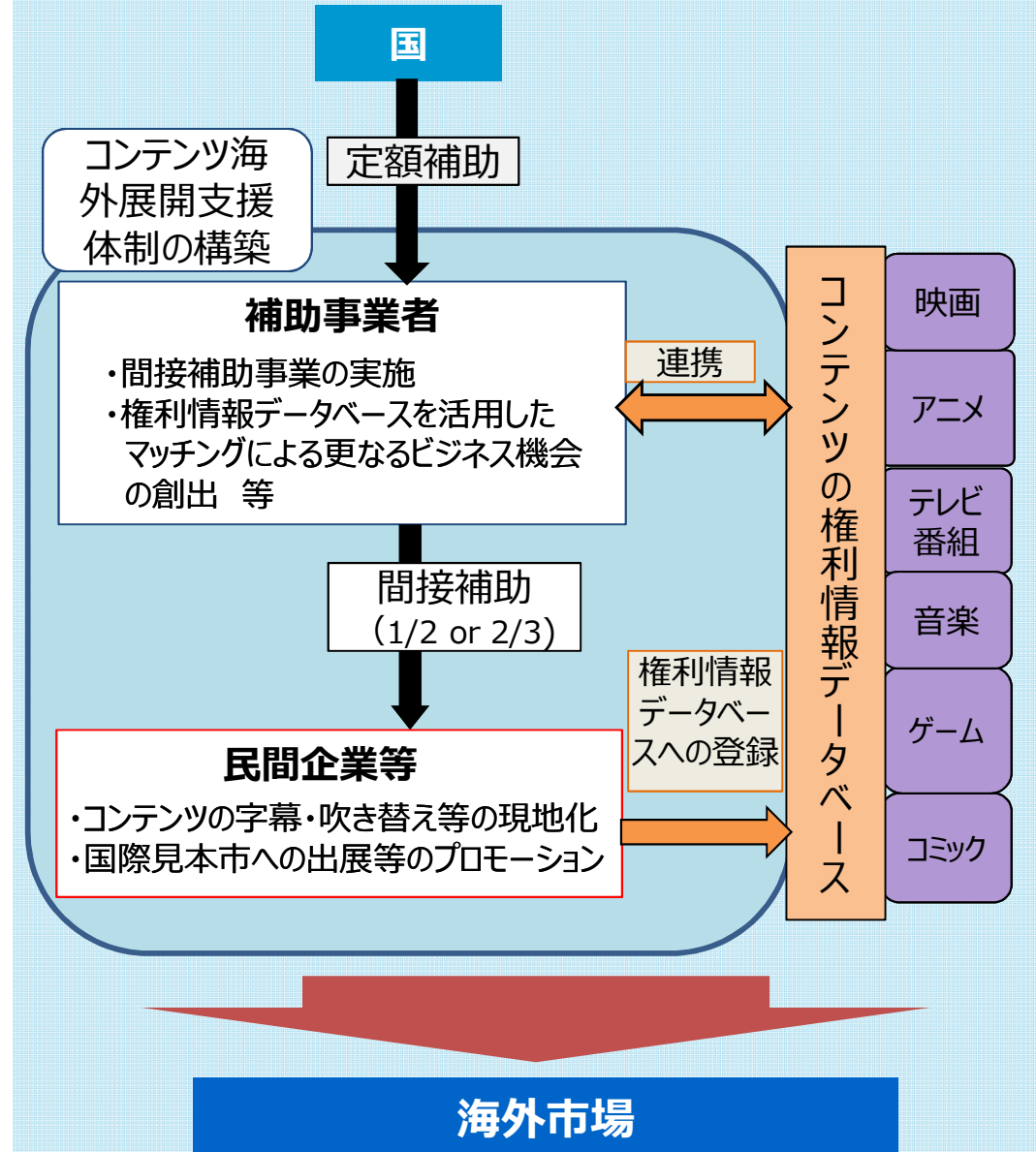
### 成果目標

- 2025年度までに、文化GDP(映画、アニメ、音楽、ゲーム等をはじめとする文化芸術資源の活用によるGDP)を18兆円(GDP比3%程度)に拡大することを目指します。
- 2018年度までに、放送コンテンツ関連海外市場売上高を現在(2010年度)の約3倍に増加させます。

### 条件(対象者、対象行為、補助率等)



## 事業イメージ

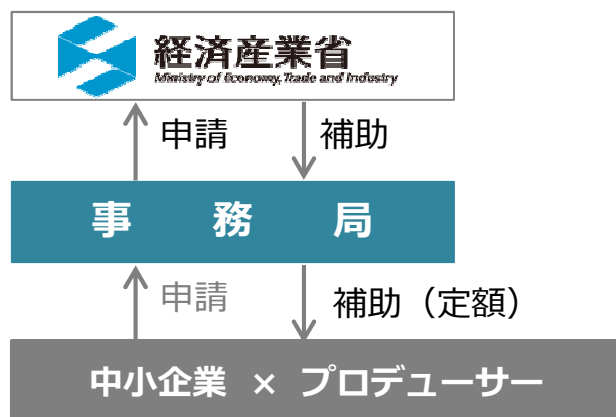


# JAPANブランド等プロデュース支援事業

平成29年度ふるさと名物応援事業 概算要求額20億円の内数

- 日本の技術や生活文化の特色を生かした魅力ある商材を有する中小企業が、海外のライフスタイルやニーズ等に詳しい外部人材（プロジェクトマネージャー、デザイナー等）を活用し、海外市場獲得を目指して「市場調査、商材開発・改良、P R・流通」まで一貫してプロデュースするプロジェクトを支援するための費用を補助。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



## ■ 補助対象経費

プロデューサーの旅費・謝金等

## ■ サポート

- ① アドバイザリーボード  
(国内外の有識者からのアドバイス等)
- ② ビジネスマッチングイベント
- ③ W E B 等の情報発信

MORE THAN  
FUJIYAMA, SUSHI,  
SAMURAI, GEISHA  
PROJECT

(参考) 平成27年度採択例

**Knot** (オリジナル時計の企画・製造販売) × **LLC. startin' blue** 宮木健二



リストバンドで日本の伝統技術・文化を世界へ発信！  
(東京)

素材やパーツ、加工を国産にこだわったカスタムオーダーが楽しめる腕時計を、JAPANブランドへの信頼が厚いアジアへ展開する。日本の伝統工芸の素材や技術を腕時計と組み合わせることで、リストウェアを通して日本の伝統文化や技術を発信する。

**太洋塗料** (塗料の製造・販売) × **RKDS** 小関隆一



従来の塗料の概念を逆転させた“はがせる”水性塗料をヨーロッパのディスプレイに！ (東京)

塗料メーカーが開発した今までにない水性塗料をパリの展示商談会 (メゾン・エ・オブジェ) に出展し、ディスプレイ産業が盛んなヨーロッパにおいて販路拡大を進める。

Outcome of  
13 Projects

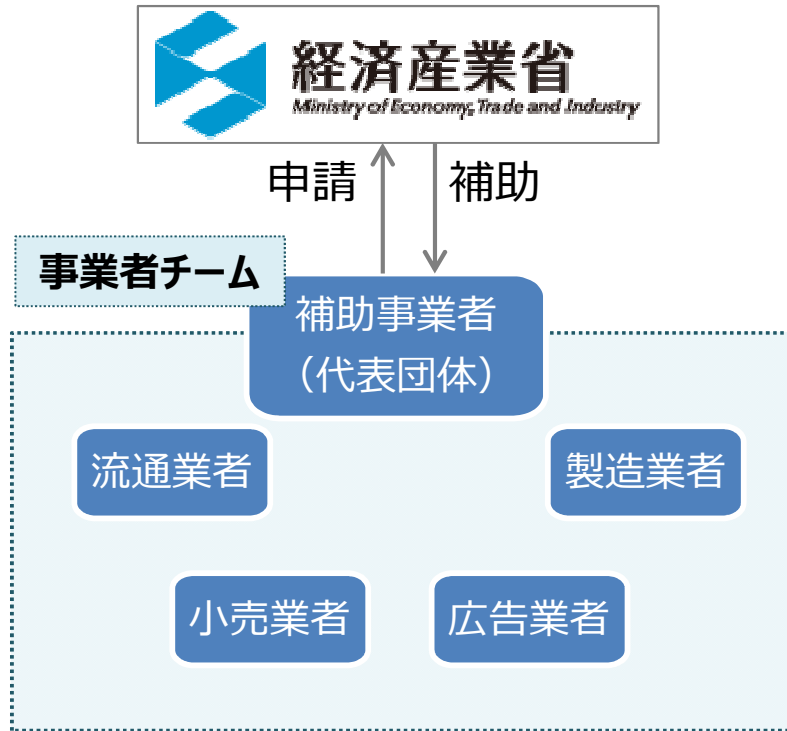
商談件数	商談成立	取材件数
769	155	83

# テストマーケティング等支援事業

平成29年度新興国市場開拓事業費 概算要求額5.0億円の内数

我が国の生活文化の特色を活かした魅力ある商品・サービスを新興国市場に展開するために、製造・流通・広告等関係企業が連携し、販路開拓に至るまでの一貫した取組みを行うために必要な経費の一部を補助する。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



※平成29年度の事業スキームは変更の可能性あり。

(参考) 平成27年度採択例

## CASE1: タイ

### ハイファッションブランドのフランス起点でのタイへの拡散

- 日本のハイファッションブランドのフランス経由でのタイ参入の可能性検証
- 現地メディア・イベントを絡めた告知の認知度向上の可能性検証



## CASE2: 香港

### 日本の伝統的物づくり、香港市場開拓事業

- 香港をゲートウェイとした中国市場への進出拡大の手法・ビジネスモデルの成立可能性検証
- リアルイベントやソーシャルメディアを活用した「コンテンツ×ファッション」のPR効果検証



## CASE3: ASEAN

### 東南アジアにおける日本ファッションブランドの拡大

- 取扱う日本ファッションブランドの「層の拡大」、ECサイトを活用した「販売方法の拡大」及び「地域の拡大」の検証
- PRによるASEAN諸国の消費者の認知と好感度向上の効果を検証

